年　　月　　日

別紙１

他の研究機関への既存試料・情報の提供に関する申請書

　青森県立保健大学学長　殿

申請者　所属名

職　名

氏　名 印

　本学の「研究活動上の不正防止計画運用ガイドライン」に基づき、本学で保有する既存試料・情報を、他の研究機関へ提供したいので、以下のとおり申請します。

□　提供先の機関における研究計画書

添付資料 □　提供先の機関における倫理審査委員会承認の証書

□　その他（　　　　　）

|  |  |
| --- | --- |
| １　研究に関する事項 | |
| 研究課題 |  |
| 研究代表者 | 所属研究機関：  職・氏名： |
| 研究計画書に記載のある予定研究期間 | 年　　月　　日 ～　　　年　　月　　日 |
| 提供する試料・情報の項目 |  |
| 提供する試料・情報の取得経緯 |  |
| 提供方法 |  |
| 提供先の機関 | 研究機関の名称：  責任者の所属：  責任者の職・氏名： |

|  |  |
| --- | --- |
| ２　確認事項 | |
| 研究対象者の同意の取得状況等 | □ 文書によりインフォームド・コンセントを受けている  □ 口頭によりインフォームド・コンセントを受けている  □ ア(ｱ)：匿名化されているもの（特定の個人を識別することができないものに限る。）を提供する場合  □ ア(ｲ)：匿名加工情報又は非識別加工情報を提供する場合  □ ア(ｳ)：匿名化されているもの（どの研究対象者の試料・情報であるか直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る。）を提供する場合  □ イ：アによることができない場合（オプトアウト及び研究倫理委員会の審査要）  □ ウ：ア又はイによることができない場合であって、（※）を満たす場合（研究倫理委員会の審査要） |
| 当施設における通知又は公開の実施の有無等 | □ 実施しない  □ 通知又は公開を実施  □ 通知又は公開＋拒否機会の保障（オプトアウト）を実施  □ その他適切な措置を実施 |
| 対応表の作成の有無 | □ あり（管理者：　　　　　）（管理部署：　　　　　）  □ なし |
| 試料・情報の提供に関する記録の作成・保管方法 | □ この申請書を記録として保管する  　（管理者：　　　　　　　）（管理部署： ）  □ 別途書式を提供先の機関に送付し、提供先の機関で記録を保管する  □ その他（　　　　　　　　） |

（※）①　研究の実施に侵襲を伴わない。

②　同意の手続の簡略化が、研究対象者の不利益とならない。

③　手続を簡略化しなければ研究の実施が困難であり、又は研究の価値を著しく損ねる。

④　社会的に重要性の高い研究と認められるものである。

⑤　以下のいずれかのうち適切な措置を講じる。

・ 研究対象者等が含まれる集団に対し、試料・情報の収集及び利用の目的及び内容、方法等について広報する

・ 研究対象者等に対し、速やかに、事後処理説明を行う。

・ 長期間にわたって継続的に試料・情報が収集され、又は利用される場合には、社会に対し、その実情を当該試料・情報の収集又は利用の目的及び方法を含めて広報誌、社会に周知されるよう努める。

※処理状況

|  |  |
| --- | --- |
| 研究倫理委員会における審査 | □　不要  □　要（開催日：　　　年　　月　　日） |
| 提供の可否 | □　承認（　　年　　月　　日）  青森県立保健大学学長　印  □　不承認 |